

目標達成計画

作成日: 令和4年3月28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	コロナ禍で地域住民との協力体制ができていない。今後もどのような感染症、事故が発生するか分からない。あらゆる状況を設定した地域との連携を検討しておく必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> ・合同訓練が実施できる ・集まることが出来なくても情報交換が出来る計画の作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災計画、マニュアルの研修、見直し ・防災訓練の実施2/年 ・消防訓練の実施2/年 	12ヶ月
2	36	事業所の虐待、身体拘束防止7か条にも掲げている「入居者を一人の男性、女性として接していますか」という条がある。職員においては親しみが馴れ合いとなっている言葉がみられる。一人ひとりを尊重し、プライバシーの確保ができる支援に取り組んでいきたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・職員一人ひとりを尊重した支援に取り組む事が出来る 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の理念に職員全員で取り組んでいく ・職員一人ひとりの力量を把握し、個別面談、研修などを受ける機会を作り職場の環境整備をしていく。 	12ヶ月
3	13	長年勤務している職員はいるが資格取得(介護福祉士、介護支援専門員)への向上が無い。向上心を持って働けるようやりがいのある職場作りをしていく必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> ・介護福祉士資格取得2名以上 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護福祉士資格に必要な研修への参加支援 ・高齢者介護の必要性への理解、指導 ・介護技術の指導 	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。